

第6回 岐阜県新型コロナウイルス感染症 教育推進協議会 議事概要

日 時	令和2年8月28日(金) 14:30~15:35
場 所	県庁4階 特別会議室
出席者	<p><委員> 14名 松川 禮子 委員、益子 典文 委員、安福 正寿 委員、早川 三根夫 委員、 名取 康夫 委員、折戸 敏仁 委員、七野 武稔 委員、河井 洋子 委員、 下屋 浩実 委員、河合 直樹 委員、小川 敏 委員、岡崎 和夫 委員、 村上 啓雄 委員、竹内 治彦 委員 (小川(敏)委員、岡崎委員はWeb会議システムで参加)</p> <p><県> 知事、河合副知事、平木副知事、教育長(委員)、副教育長、環境生活部長、 子ども・女性局長、教育次長、義務教育総括監、教育総務課長 他</p>
議 題	<p>議題1 7月以降の県内感染状況について</p> <p>議題2 学校における感染の状況及び感染防止に係る対応について</p> <p>議題3 9月以降の学校運営上の留意点について</p>
配布資料	<p>資料1 感染状況の分析について</p> <p>資料2 学校における新型コロナウイルス感染状況及び感染防止に係る対応</p> <p>資料3 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた学校運営</p> <p>資料4 小・中・高校生等に対する支援について</p> <p>参考資料1 クラスターの概要と影響</p> <p>参考資料2 9月以降の学校における文化祭・体育祭・修学旅行等の予定</p> <p>参考資料3 新型コロナウイルス感染症関連 教育対策の実施状況</p>

議事概要

それぞれの議題について事務局から資料に基づき説明。主な意見は次のとおり。

<学校における感染の状況及び感染防止に係る対応について>

- ・ これまでの感染状況を見ると、教室内で感染が広がっている様子は見られない。密ではあるが、マスクをしていればエアロゾルが発生しないということ。
- ・ 換気の方法については、常時窓を全開にしなくても、廊下側の窓を開けることで、室温の維持が図られる。
- ・ 学校での消毒作業は1日1回行えば十分。消毒作業はその消毒する箇所が、不特定多数の人が触れる箇所であると全員が認識することに意味がある。

<9月以降の学校運営上の留意点について>

- ・ 萎縮をしていたら何もできないので、行事やイベントは、ルールを守ったうえで可能な限り実施していくべき。
- ・ 運動会等については、密になるような競技は避けるなど、工夫しながら実施を検討していきたい。
- ・ 文化的行事についても、芸術的なものに触れることは大切なので、感染症対策に配慮しながら実施を検討していきたい。
- ・ 当面の間、宿泊を伴う修学旅行は難しいが、バスにより日帰りで行うならば、感染が広がる可能性は低い。
- ・ 修学旅行は児童生徒にとって一生の思い出となるものであるため、県内に日帰りで行く場合などは積極的に応援していきたい。
- ・ 修学旅行については、保護者の意見により中止と判断している学校が多い。専門家の意見や、行政からの財政面でのバックアップを踏まえて、実施について再考していきたい。
- ・ 学校現場において、感染者を責めたり、責任について論じたりすることはおかしい。新型コロナウイルスは誰もが感染する可能性があり、命の危険のある感染症である。感染したことに責任はない。